

都市再生整備計画事業 事後評価シート
泗水地区

平成27年2月

熊本県菊池市

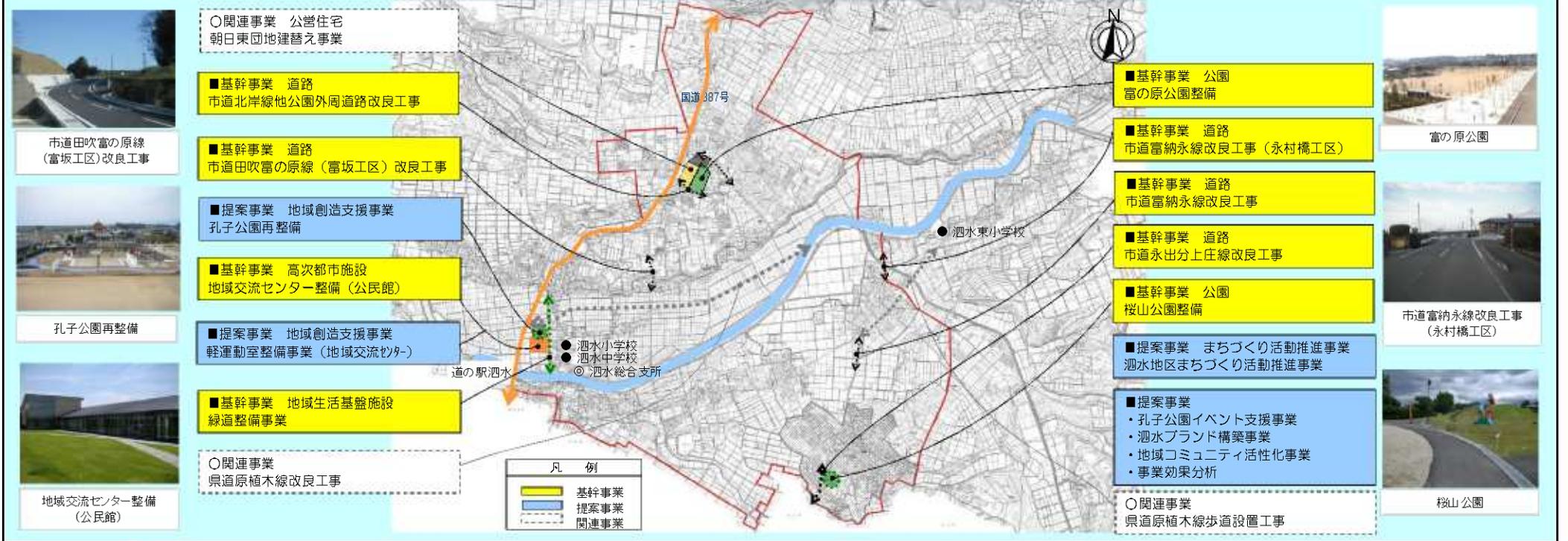
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	熊本県		市町村名		菊池市		地区名		泗水地区			面積	919ha	
交付期間	平成22年度～26年度		事後評価実施時期		平成26年度		交付対象事業費		1,300百万円	国費率	0.4			
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名											
			基幹事業	道路(市道北岸線他公園外周道路改良工事、市道田吹富の原線(富坂工区)改良工事、市道富納永線改良工事(永村橋工区)、市道富納永線改良工事、市道永出分上庄線改良工事)、公園(富の原公園、桜山公園)、地域生活基盤施設(緑道整備事業)、高次都市施設(地域交流センター)										
			提案事業	地域創造支援事業(孔子公園再整備事業、孔子公園イベント支援事業、泗水ブランド構築事業、地域コミュニティ活性化事業(健康づくり、各種団体支援))、事業活用調査(事業効果分析)、まちづくり活動推進事業(泗水地区まちづくり活動推進事業)										
	当初計画から削除した事業		事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
			基幹事業	道路(市道永富の原線改良工事、市道花房森北線改良工事)			市道永富の原線改良工事:用地買収の対象者が1件であり、買収が困難となるため 市道花房森北線改良工事:交差する国道の交差点改良が遅れ、事業期間内での実施が不可能となるため			影響なし				
			提案事業	地域創造支援事業(空き店舗対策事業)			一部空き店舗になっている泗水第1物産館について、全体見直しによる活用を行うこととなり、事業期間内での実施が不可能となるため			影響なし				
新たに追加した事業		基幹事業	-			-			-					
		提案事業	地域創造支援事業(軽運動室整備事業(地域交流センター))			ワークショップの意見より、整備の要望があったため			影響なし					
交付期間の変更		当初	平成22年度～26年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			-						
		変更	-		-			-						
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因(総合所見)		フォローアップ		
	指標1	泗水地区内の人口	人	10,989	H21	11,397	H26	モニタリング	評価値	達成度	達成見込み		予定時期	
	指標2	コミュニティ活動参加者数(泗水公民館利用者数)	人/年	17,613	H21	21,000	H26	10,988	10,995	△	あり なし ●	居住環境の向上に取り組んだが、目標達成には至らなかった。しかし、市全体が人口減であるのに対し微増傾向と一定の効果は得られていると判断する。	平成27年4月	
	指標3	養生市場、孔子公園の利用者数	人/年	420,941	H21	460,000	H26	17,624	22,716	○	あり なし ●	老朽化した公民館(地域交流センター)の機能更新、規模の拡充また地域コミュニティ活性化事業の推進により、コミュニティ活動に参加する人数が増加した。	平成27年4月	
	指標4	交通環境に対する満足度	%	17.5	H21	26.3	H26	361,111	338,913	×	あり なし ●	孔子公園の再整備等を実施したが、目標達成には至らなかった。その要因として、計画初年度の口蹄疫発生や集客の低下、空き店舗対策の中止等が考えられる。	平成27年4月	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標	1年以内の	効果発現要因(総合所見)		フォローアップ		
	その他の数値指標1	イベント参加者数	人/年	12,000	H21		H26	7,000	10,500	△	あり なし ●	計画路線の内、事業廃止路線もあり、目標達成には至っていないが、地域住民の満足度は向上しており、一定の効果は得られていると判断する。	-	
4)定性的な効果発現状況	特になし													
5)実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	中間年度でのモニタリング調査			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 事業の効果を定量的に確認できるため、事業後においても指標の状況を確認する。					
	住民参加プロセス	地域住民ワークショップ(富の原公園整備、桜山公園整備、地域交流センター整備、孔子公園整備)の実施、市道整備に関する説明会の開催			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 各種施設に関しては、今後、利活用、維持管理に関して地域住民主体の活動を支援するため、ワークショップ等の機会を設け、協力体制を継続していく予定。道路整備に関しては、今後実施する事業についても、事業内容等の説明や意見交換などを進めて行く予定。					
	持続的なまちづくり体制の構築	商工会(青年部、女性部等)を中心とした地元まちづくり組織 組織名:泗水町街づくり対策委員会			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 左記団体によるまちづくり活動が展開されており、今後も活動継続に向けた支援を実施していく予定。					

様式2-2 地区の概要

泗水地区(熊本県菊池市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値			
大目標 豊かな自然環境の中で、いきいきと暮らせる活気のあるまちの実現	泗水地区内の人口	10,989	H21	11,397	H26	10,995	H26
目標1 居住環境の向上	コミュニティ活動参加者数 (泗水公民館利用者数)	17,613	H21	21,000	H26	22,716	H26
目標2 全ての人がいきいきと暮らせる地域コミュニティの活発化	養生市場、孔子公園の利用者数	420,941	H21	460,000	H26	338,913	H26
目標3 総合支所周辺部における集客性の向上	交通環境に対する満足度	17.5	H21	26.3	H26	20.8	H26
目標4 地区内の生活道路における歩行者の安全性やドライバーの快適な走行性の確保							



まちの課題の変化

- ・公営住宅の再整備やアクセス道路、公園等の整備を行い、全ての人が生活しやすい・利用しやすい、ユニバーサルデザインの視点に立った居住環境の整備・改善や、高齢者をはじめ全ての住民が安心して暮らせる居住空間の創出に対応した。
- ・地域住民のコミュニティ活動の場として公民館を再整備し、各種団体への活動支援や住民参加型イベントの企画・実施支援等を行い、地域住民によるコミュニティ活動の再生・充実や地域住民がコミュニティ活動に気軽に参加できるような仕組みづくりを展開した。
- ・本市の玄関口であり、本地区の集客拠点である孔子公園の改修・建替や緑道補修等を実施し、地区中心地の魅力化と回遊性向上を実施した。
- ・地区内の主要動線における道路整備を実施し、歩行者の安全性やドライバーの走行性確保を図った。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

- ・主たるハード事業(富の原公園、桜山公園、朝日東団地)は完了し、今後はその環境維持・向上を図る必要があり、地域住民が主体となって取組み、行政は側面支援を行う。
- ・市助成金の活用によるコミュニティ活動の活発化を促すとともに、公民館の更なる活用に向けて、計画的な公民館活動の展開・実施や各種団体に対する勧誘活動の展開を図る。
- ・集客施設(養生市場、孔子公園、緑道、公民館)の一体的利用(イベント開催)による更なる利用促進を図る。
- ・地域の農林畜産物の販路拡大に向けて、ブランド作りに対する活動支援を行う。
- ・市民のニーズを踏まえ、都市全体としての交通ネットワークを構築するとともに、地域住民の安全性確保に向けた歩行者ネットワークの構築を図る。
- ・公民館周辺部の水田における排水状況が悪く、公民館整備もその要因の一部と考えられるため、その改善を図る。
- ・孔子公園の一部建物が老朽化し、その対応を実施する。
- ・利用者数が低迷し、その回復に向けた施設及びその周辺部における魅力向上を図るため、指定管理者との連携による施設の魅力向上策の展開支援を行う。
- ・今回の計画期間内で廃止された路線について今後のあり方を検討する。